

まちなか再生始まります



空き店舗を活用しボルタ工房を開設。
まちなかににぎわいを作り出す取り組みが始まっている。

私たちの買い物、そして地域住民の交流の場である商店街。しかし、車社会となった今では、遠くのお店へ気軽に行けるようになりました。また、人口が少なくなると買い物をする人の数も少なくなるため、シャッターが閉まったままの空き店舗や空き地が増えています。そこで、空き店舗を活用した、市民の交流活動など、新しい機能の導入を図ることにより、商店街のにぎわいを取り戻し、生活に便利なまちなかの特性を生かした居住を促進しながら、住み続けられるふるさと室蘭づくりに向けて、まちなか再生に取り組みます。

まちなか再生の柱立て

まちなか再生では、昔からの商店街やその周辺を対象に、「まちなか居住の促進」と「商店街のにぎわい創出」を柱として、市民との協働による取り組みを行います。また、商店街の環境整備など個別の事業については、「まちなか再生の展開」として、中央地区及び中島地区の展開方針を作成しました。

まちなか居住の促進

住宅供給を促進

- まちなかでの市営住宅の建て替えを計画的に進めます。
- 民間事業者が建設した住宅を市営住宅として借り上げる「借り上げ市営住宅制度」を活用した住宅供給を検討します。
- 支援制度の見直しや登録制度の活用などにより、高齢者が安心して暮らせる住宅供給を進めます。

公共用地の活用

- 胆振支庁移転後の跡地は、中央地区の特性を考慮した活用について北海道と協議を進めます。
- 市施設の統廃合等による跡地は他の公共施設用地としての活用のほか、住宅供給の促進に向けた活用を含め検討します。

住み替えの促進

- 情報提供や相談窓口など、住み替えの促進に向けた仕組みづくりを進めます。
- 民間と連携しながら、住み替えに向けた住宅供給を進めます。
- 住み替えを希望する方々の住宅を子育て世代など広い住宅を必要とする方に活用してもらう方策を検討します。



サミット開催100周年を記念し、8月29日に輪西公園で開催した「キャンドルナイト・イン・室蘭」

白鳥台地区連合町会が「歓迎」看板を国道37号白鳥台入口に設置



青少年科学館では、3月30日夜のガイアナイトで使うペットボトルキャンドルを子どもたちが製作

サミット開催に合わせ、さまざまイベントや取り組みが予定されています。

6月1日から1か月間を「ようこそサミット“さわやか室蘭”クリーン月間」と設定し、市内清掃活動を展開します。この活動は、世界各国から訪れる人をきれいなまちで迎えようと、リサイクル協働市民協議会が呼びかけています。

また、開催直前には、光のアートプロジェクトによる「光と音の七夕祭」(7月5日)や北響祭実行委員会による「日本の太鼓イン室蘭」(7月6日)が開催され、サミットを室蘭から盛り上げます。

市ホームページにサミット情報を掲載しています。

総合案内の「北海道洞爺湖サミット情報」からご覧になれます。サミットに関連した取り組みやイベント情報など、随時お知らせします。



サミットに関するお問い合わせは、企画課(☎2181)まで。



北海道洞爺湖サミット

7月7日(月)～9日(水)開催

胆振地域全体でサミットを盛り上げよう

商店街のにぎわい創出

空き店舗の活用

●商店街、家主、市、地域の団体との連携により、活用の仕組みづくりを進めます。

公共機能の移転・活用

●市民活動センターや港の文学館機能の、まちなかへの移転を検討します。

●文化センター地階に「室蘭市民美術館」を開設します。

●市の会館は、地域の団体と連携し、地域コミュニティの活動の場としての利用を促進します。

まちなかにおける多様な機能の導入

●高齢者の交流活動を促すために、まちなかでの「えみなメイド」開催を検討します。



町内会館や丸井今井室蘭店などで開催している介護予防教室「えみなメイド」。日時や会場は、17ページで。

●民間とも連携を図り、まちなかでの子育て支援活動や、コミュニティ活動などの推進を検討します。

まちなか再生の展開

中央地区

●町内会や市民活動団体などと連携し、空き店舗活用のモデル事業の実施を検討します。



アーケード撤去後の道路整備では、人に優しい道づくりを進めます。

●新しく完成する広域センタービルなど、周辺の集客拠点施設と連携し、回遊性の向上を図ります。

中島地区

●現在地域で検討が進められている複合公共施設は、公共と民間の連携により、訪れた人に出会いや商店街のおもてなしを提供する「まちの駅」をめざします。

まちなか再生の推進

まちなか再生は、行政だけではなく、商店街や企業などの民間事業者、関係団体、町内会、市民活動団体などの協力が重要です。それぞれの役割を主体的に果たしながら、連携と協働を進め、効果的な事業展開を図ります。